

綾門大綱

つてなあに？

綾門大綱をご存じない方のために、基礎から解説します。(参考文献「綾門大綱」宮里朝光)

首里人なら知っておきたい綾門大綱ココがポイント!

国王の即位を祝うため、数年、数十年に一度しか開催されなかった綱引き

綾門大綱があまり知られていないのは、国王の即位を祝って開催されていたため。他の地域の綱引きと違い、毎年行われる行事ではなかったのだ。最後の綾門大綱は、尚泰王冊封時の1867年。1879(明治12)年のいわゆる琉球処分以後、国王が即位することはなかった。1898(明治31)年、日清戦争の戦勝祝賀綱引きが綾門大道で開催されたが、頑固党(反琉球処分派)の反対で「三平等綱」と称することに。だが新聞は「綾門大綱」と報道した。次に綾門大道で綱引きが開催されようとしたのは1942(昭和17)年、龍潭の浚渫工事の完成記念だったが、戦時中という時節が結局中止になった。綾門大綱は首里三平等の村々を東西二つに分けて開催されたが、祝いの綱のため勝敗にはこだわらず、綱引きそのものを楽しむために二回引かれた。



美しい旗頭の舞に、引き手・観客のテンションも上がる

夜綱・夜旗

綾門大綱は夜間に開催されるため、旗頭には鼓灯籠という大きな太鼓型の灯籠をつけ、灯りをとむ。灯籠とそのまわりの装飾はそれぞれに工夫をこらし、幻想的で美しい。が、全体的に大型化するため、重くなり、旗頭を美しく舞わすには相当の技術を要する。夕間に響く金鼓(鉦子と太鼓の合奏)は、旗持ちを鼓舞すると同時に、綱引きに参加する人々の士気を鼓舞する役割もあった。



旧県立博物館(中城御殿跡)で姿を現した大綱。手前が大頭貫、奥に中頭貫が見える

三つ頭貫

大綱の長さは約220メートル。重機のない時代に、女綱・男綱とも1本100メートルを超える大綱を、作ることも運ぶことも無理だった。そこで女綱・男綱とも約50メートルの綱を2本作り、中頭貫でつないで、約100メートルとした。女綱と男綱を合わせる中央の大頭貫と合わせて、三つの頭貫を使用することになった。琉球国内最長の綱は、頭貫を三つも使う威容を誇るものだったのだ。



右/2007年に炬振りを披露したのは首里鳥堀の文武館の皆さん 下/タオファクトリーと首里高校の皆さんによる躍起

炬と躍起

炬とは炬火、つまりトーチのこと。首里の炬は山原竹(琉球竹)を用いて作られる。炬を持って踊ることを炬振りといい、他の地域では見られないものだ。また、「躍起」も首里独特のもの。ケンカや争いを避けるため、武器を持たず素手であることを示しつつ、綱引きができる喜びを表現する。拳を握った両手を頭上で交差させ、「サーサー」と声を出しながら綱の回りを小躍りする。

2007(平成19)年 綾門大綱

3年以上の準備期間を経て満を持して行われた「綾門大綱」の様子をふり返ります。



外国人も参加して大綱を打ち、琉球文化を体験



大綱を作るための綱を大量に用意



年長者に綱の作り方を習う青年



50メートルある大綱は運搬にも大勢の人手が必要



綾門大道で頭貫を買った大綱がスタンバイ



綱引き前のアトラクションとして路次楽も登場



「支度」は子ども会が担当



約1万人が綾門大道に集まり、大盛況の中で綱引きが実施された



夕暮れ、いよいよ綱引きが始まる

2016年7月10日(日)11:00～琉球放送RBC「ウチナー紀聞」で首里花いっぱいプロジェクトが紹介されます。(放映日は変更になる可能性があります。あらかじめご了承ください)

安心・安全な首里生まれの首里王朝蜂蜜

みんなで首里を花いっぱいのまちに!

NPO法人首里まちづくり研究会では、首里を花であふれる地域にすることをめざす、「首里花いっぱいプロジェクト」を立ち上げました。そのプロジェクトから生まれた「首里王朝蜂蜜」が、ポタリング首里で好評発売中です。

eレンタルサイクル ポタリング首里 ☎098-953-9294
那覇市首里鳥堀町1-50-1 東雲館102 (鳥堀交差点、ほんごスーパー首里隣) 営業時間 9:30～18:00

首里王朝蜂蜜 (原産地)	85g/非加熱	1,500円(税別)
首里王朝蜂蜜	85g/加熱	1,200円(税別)
首里王朝蜂蜜	50g/加熱	800円(税別)